



校訓

自立・創造

学校だより

若草

平成22年6月30日
尼崎市立若草中学校(第6号)

<http://www.ama-net.ed.jp/school/J07/index.html>

先輩からのことば 教育実習終わる

第5号でお知らせしましたが、二人の卒業生の「教育実習」が18日(金)に終わりました。6校時には体育館で、生徒会主催「先輩の話を聞く会」を全校生徒で行いました。二人の感想とお礼のことばを紹介します。

長いと思っていた3週間が、あっという間で、本当にびっくりしています。悩んだこともあったけど、みんなのあいさつや笑顔、2年1組のみんなとの自主学ノートから、たくさんのパワーをもらったこの3週間、私にとって本当に大切な時間となりました。私のわかりにくい説明の授業も理解しようとしてくれたみんなに本当に感謝しています。私はこれから「教師」という夢に向かって勉強をし、部活では全国大会目指してがんばります。みなさんも「夢」に向かって「今」という時間を大切に、あとで後悔しないようにがんばってほしいと思います。3週間、本当にありがとう。 難倉さち子

実習生の研究授業風景



先輩の話を聞く会

若草中学校に3週間、教育実習で戻ってこれるとてもうれしかったし、実習中はとても楽しく過ごすことができました。それができたのも、生徒の皆さんや先生方が親切に接してくれたからだと思います。これからは教員を目指していきたくと思います。そしてまた今度は本物の教員として、若草中学校に戻ってこれるよう頑張っていきたいと思っています。生徒の皆さんも、充実した学校生活を楽しんでほしいと思います。本当に3週間ありがとうございました。辻本 勇志

さまざまな質問が出ましたが、教員を目指している二人はしっかりした回答をしていました。将来の仕事を意識しながら頑張っている大学生が、本校の卒業生であることに「誇り」を覚えます。

一つの仕事に就こうとすることは大変なことです。ましてや「人」を教えるべく「教員」を目指すことは、相当な決意が必要です。二人にはぜひ「教員採用試験」に合格してもらい、この尼崎市で勤務してもらいたいと思います。難倉さん・辻本君にエールを送ります！

頑張っ、若中生のお手本になれ！ 将来を担う若者を育てる教師となれ！

尼崎市総体いよいよ

1回戦の組み合わせです

ぜひお子様の勇姿をご覧になり、応援にお越しく下さい！

野球	3日(土) 13:00 対武庫中(橘公園野球場で)
サッカー	3日(土) 12:30 対啓明中(武庫東中で)
男子バスケット	4日(日) 10:20 対成良中(若草中で)
女子バスケット	10日(土) 11:40 対立花中(塚口中で)
バレー	3日(土) 10:30頃 対大庄中(尼崎記念体育館)
男子卓球	11日(日) 9:30~全日 立花体育館で
女子卓球	4日(日) 9:30~昼(個人戦) 立花体育館で
陸上	阪神総体(21日 22日)からスタート(尼記念)



いよいよ3年生にとって「最後の大会」が始まります。21日(月)の朝礼のあと、尼崎市総体の「壮行会」を行いました。各キャプテンが全体の前で「決意」を述べました。3年生の思いは特別だと思います。いずれは、負けて引退するのだけれど、最後が「悔いのない」戦いであることを心から祈っています。ワールドカップ日本代表のように失敗を恐れないチャレンジ精神で、「若草」の代表として、最後まであきらめず全力で戦ってください。期待しています。

進路選びは生き方を決めること

21日(水)に親子進路説明会を行いました。3年生に今年度の進路決定についての基本的事項を説明いたしました。毎年申し上げているのですが、大切なのは「進路を考えることは、自分の生き方を考えること」だということです。単なる「高校選び」ではなく、その先にある「職業」や「大人になっての人生」を考えることがより大切です。この機会に、親子でしっかり話し合ってほしいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

携帯電話の怖さ

本校生徒の60%が、自分携帯電話を持っています。(21年度の生徒アンケートより)そして、携帯使用のルールを決めているご家庭は約70%です。

子どもの携帯使用には、下に述べますように、こんな危険性が潜んでいます。

一般的には

親の許可なしでインターネットに接続できるということが、最大の危なさ。

不特定多数の友だち(友だちみたくない人)にいつでもどこでも会話ができることが、次の危なさ。カメラ機能・ゲーム機能・CD機能などもあり、便利さがゆえに依存症に陥りやすい。

それによってこんなことが...

ネットいじめ(個人のブログやプロフィールへの陰湿な書き込みやいたづら)にあう。

出会い系サイトなどの被害にあう。

有害サイトに接続し、多額請求・架空請求などの被害にあう。

勉強に対して集中力と根気がなくなる。

メール恐怖症・メール依存症などで、まともな交友関係が築けなくなる。

多大な通信料がかかる。 などなど。

一番怖いのは、携帯電話の使用者には大きな自己責任が生じる、ということです。

もはや、保護者では対応できなくなる場合も出てきます。インターネットを甘く見過ぎなのです。子どもは、そんな責任は持てません。持つのはあくまで「保護者」なのです。

そこで、保護者は何をすべきか？

一番よいのは、持たせないこと。

すでに持っているなら、必ずルールを決めること。

(例 ・一定の料金以上は小遣いから払わせる。
・携帯会社でインターネットのフィルタリングの手続きをする。・学校には持っていかない。たまにメールの確認をするなど)

使用時間を決める。(10時以降はさせないなど)

親は携帯の財布を握っています。しかも何かの時の責任は親が取るのです。ケータイに限っては「子ども任せ」に絶対しないようにお願いします。

ちなみに本校では「技術・家庭科」で指導していますし、7月8日の6校時にケータイについての非行防止教室を行います。あとはご家庭のご指導をお願いします。

子育て勉強会のお礼

23日(水)の午後6時半から校長室で7人の親御さんとともに「子育ての悩み」を語り合いました。すごく有意義な温かい時間でした。次回は、9月に行いますので、ご出席をお待ちしています。